

東北新社制作ドキュメンタリー番組

『SPIRITS RESURRECTED: Shigeru Mizuki and the World of Yokai
(邦題:ゲゲゲの町訪問)』

アジア・オセアニア24地域で放送決定!

株式会社東北新社（東京都港区・植村徹社長）と株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン（東京都港区・代表取締役：鈴木秀明、アラン・ホッジス）が共同制作し、総務省平成24年度補正予算施策「地域の活性化に資する国際共同製作に関する調査研究」※1のひとつに採択されたドキュメンタリー番組『SPIRITS RESURRECTED: Shigeru Mizuki and the World of Yokai（邦題:ゲゲゲの町訪問）』が、2月19日よりアジア・オセアニア24地域（視聴可能世帯数：約7,000万世帯）のヒストリーチャンネル※2で放送されます。本番組は、漫画家・水木しげる氏の故郷「妖怪に会える街」として国内外から多くの観光客が訪れる鳥取県境港市を舞台に、観光地紹介や市民・観光客のインタビューをはじめ、水木しげる氏のインタビューを交えながら、現代人が妖怪にひかれる理由を描いています。

当社は今後も、自社制作映像コンテンツの海外配信を積極的に展開するとともに、地域の活性化に寄与してまいります。

- ※1 日本の放送局や番組製作会社等が、映像コンテンツを海外の放送局等と共同製作し、それらの映像コンテンツを海外の放送局等を介して発信する取り組みを支援することにより、我が国の映像コンテンツの海外展開を促進する取り組み。4つの事業類型（①アジア②グローバル市場の開拓③グローバル・メディア④地域活性化）ごとに請負主体を通じて、日本の放送局や番組製作会社等が、海外の放送局等と映像コンテンツを製作・発信するモデル事業を行い、効果や課題を検証する調査研究。
- ※2 エミー賞をはじめ、数々の有力テレビ賞を受賞した、本物志向の歴史エンタテインメント専門チャンネル。全世界150カ国以上、3億人が視聴、日本では2001年1月から放送を開始。これまでになかったテーマ・視点で世界中の歴史を深く追求、バラエティーに富んだプログラムを2カ国語で放送。さらに日本オリジナル制作の歴史番組など、深く広い歴史観で放送している。



東北新社会社概要

代表者：植村 徹
設立：1961年4月1日
資本金：24億8,700万円
事業内容：総合映像プロダクション
<http://www.tfc.co.jp/>

【番組名】

『SPIRITS RESURRECTED: Shigeru Mizuki and the World of Yokai（邦題：ゲゲゲの町訪問）』

【制作スタッフ】

プロデューサー：小柳大侍、西拓也
ディレクター：石川孝樹
構成：吉田貴秀
英語版制作：飯塚義豪、佐藤恵子
英語版演出：イアン・マクドゥーガル

【放送局】ヒストリーチャンネル

【放送地域】海外：24地域

（ブルネイ、カンボジア、香港、インドネシア、ラオス、マカオ、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、パプアニューギニア、フィリピン、シンガポール、韓国、台湾、タイ、ベトナム、インド、東ティモール、ミクロネシア連邦、パラオ、ソロモン諸島、北マリアナ諸島、グアム、バヌアツ）

【放送日】

国内：2月21日（金）再放送あり
海外：2月19日（水）※インドのみ放送済み